

人文学部日本語日本文学科

学位（教育）プログラム名：日本語日本文学

❖ 養成する人材像・教育課程の特色

日本語日本文学科は、日本の文化や社会の根幹である日本語と、その結実としての日本文学を広く深く学びます。「日本語」「日本文学」という学科名称は、高校まで学んだ「国語」の内容を客観的に見つめなおし、学問を国際的な視点から捉えようとするものです。本学科では古典文学の素養を高める基礎教育に力を入れつつ、古代語から現代語までの日本語学、古典文学から現代文学までの日本文学、および外国文学と日本文学の比較文学を総合的に学ぶことで豊かな教養と深い洞察力を備えた人材を養成します。それによって日本語の高度なコミュニケーション能力を身に付けた広い視野を持つ人間を育み、国際化社会で活躍し得る人材、専門的知識によって地域社会に貢献し得る人材を養成することを目的としています。

❖ 求める人材像（求める能力）

● 知識・理解

高等学校の教育内容を幅広く学修し、日本語学・日本文学を学ぶに十分な基礎学力を有している人

● 技能

学習や課外活動、幅広い読書経験をもとに、正確に物事を考え自らの言葉で表現できる人

● 態度・志向性

自らの日本語能力と日本文学の素養をさらに向上させ、積極的に生かしていこうとする人

● その他能力・資質

自己研鑽により、英語の資格を取得した人やスポーツ活動・競技会等で顕著な成績をおさめた人

❖ 入学者選抜のねらい

日本語日本文学科は、様々な時代の文学作品や日本語の多様な姿に関心を持って広く深く学ぼうとする意欲あふれる人材や、多様な背景を持ち、さまざまな能力を有する人材を国内外から広く受け入れます。

そのために、これまでに培われた基礎学力、活動や経験を通じて身に付けた能力、資質、学ぶ意欲などを、多面的・総合的に評価する多様な入学試験を実施します。